

ごあいさつ



トーナメントディレクター

高橋 孝由
(NTTビジネスアソシエ東日本)



株式会社ダンロップスポーツマーケティング
代表取締役社長

水野 隆生

第35回ダンロップ社会人テニス選手権・東京大会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

ゴールデンウィークに入り爽やかな初夏を迎える今日この頃ですが、本格的なテニスシーズンの幕開けの前に体力作りに励んでおられますでしょうか。

日本選手で最も期待度が高まっている錦織圭選手が、バルセロナ・オープンの男子シングルスで5度目のツアー制覇を果たしました。苦手だったクレイコートでは初のタイトルとなり、世界ランキングも12位に浮上し万能型に進化しました。日本テニス界が面白くなってきました。

そして恒例の真夏の大トーナメントである社会人選手権大会も大いに盛り上げていただきたいと思っております。

また、スポンサー各社様には毎年のご支援に改めてお礼申し上げます。

本大会は男女ともクラス別で実施し、Aクラスを除き1回戦で敗れても敗者戦<サバイバル戦>により最低2試合はできます。昨年度の大会より、壮年の部シングルスは、45歳以上と50歳以上の部に分けて実施しています。優勝を目指して熱い戦いが展開されることを期待すると共に、ラストショットまで、集中力を切らさずにどうぞ自分の力を遺憾なく発揮していただきたいと思っております。

今回も約1,100名以上の参加者に満足いくような大会運営を目指しますが少人数で運営いたしますので、皆様のご協力も欠かせません。どうぞ選手の皆様もご協力をお願いいたします。

最後に本大会のご後援いただく(株)ダンロップスポーツマーケティング殿に対し御礼申し上げますと共に、出場チーム選手にとって実りある大会となりますようお祈りいたします。

第35回ダンロップ社会人テニス選手権・東京大会が今年も盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

今年で35回目を迎える本大会は予選・本戦を通じて大会のレベルも向上しており、また、企業間でのお互いの交流をより一層深め、社会人のテニス普及発展のための意義ある評価の高い大会と承っております。

これもひとえに、本大会を創設された東京都テニス協会実業団委員会をはじめとする関係各位の熱意と努力の賜と確信いたします。

本大会では、種目も男子・女子・壮年それぞれで多くのクラス分けがなされており、Aクラス出場の選手の中には、日本リーグ経験者やこの大会で優勝を機に全日本テニス選手権に出場された選手もおられ、また、社会人になり初めてラケットを握りDクラスからAクラスに登りつめた方もおられると伺っております。

このように選手の実力に合わせてエントリーができるため、参加者も延べ約1,000名を越えるビッグな大会となり、国内テニス界はもちろんのこと、社会人テニスの活性化に多大な貢献をしておられます。

このような意義のある素晴らしい大会に、私どもダンロップスポーツマーケティング甚だ微力ではございますが協力できますことは誠に光栄でございます。

今後とも社会人テニス界発展のためにより一層の努力をしていきたいと考えております。

終わりに、本大会開催にあたり東京都テニス協会様、主管として運営にあられる東京都テニス協会実業団委員会様をはじめ多大なるご尽力された関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の成功と益々のご発展を心から祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。